

第35回 ORISセミナー



「カンボジアの子どもたちの未来をおやつで創る」

講師:おやつ社会起業家 大路 紘子 (PoPok共同代表)



カンボジアの子どもの3人に1人は慢性的な栄養不良にあることを知っていますか？

国内には栄養の専門家がほとんどおらず、食事やおやつも、食の安全や栄養をあまり考えず、「お腹を満たすため」「食べたいもの」を食べる傾向にあります。しかし、食べものは体と心をつくる基本です。

PoPok は、お菓子を通して、子どもたちに栄養の大切さを知ってもらい、将来的に健康的な食選択を促すために活動しています。研究、社会的起業に関心ある方のご参加をお待ちしています。

2018年6月30日(土)

13:00-14:30

会場:早稲田大学26号館 11階1102号室

使用言語:日本語/質疑・英語可



講師プロフィール:

2004年 早稲田大学法学部卒、2006年 アジア太平洋研究科修士課程修了。2018年 米国ブランダイス大学 ヘラーズスクール MBA in Nonprofit Management 修了。
2011年より5年半、NGO職員としてカンボジアに駐在。カンボジア保健省と学齢期の子どものための栄養ガイドラインの作成に携わる。2018年、社会起業に関するMBAの取得後、PoPokを起業。

- 13:00~13:05 挨拶:野口 真広
(早稲田大学 招聘研究員)
- 13:05~13:45 報告:大路 紘子
- 13:45~14:00 コメント:島崎 裕子
(早稲田大学社会科学総合学院 准教授)
- 14:00~14:30 ディスカッション

お問合せ:早稲田大学 地域・地域間研究機構 m.noguchi6@kurenai.waseda.jp (野口)

主催:早稲田大学地域・地域間研究機構 東アジア国際関係研究所

共催:早稲田大学平和学研究所、JSPS 東アジアにおける歴史和解のための総合的研究、日本財団



事前登録不要